

軽量化材料分析セミナー

～X線・熱分析を用いた樹脂、強化プラスチックの分析手法・応用事例～

開催日：11/15 [金] 13:00-17:00

場所： 名古屋市工業研究所 第2会議室

本セミナーの概要

本セミナーではX線分析・熱分析を用いた軽量化材料の評価方法・評価事例を紹介します。セミナーでは講演者との個別の質問時間を設けており現在、お客様が抱えている軽量化材料分析についての悩みにも対応します。また熱伝導率を画期的な手法で迅速に測定できる熱伝導率測定装置「TRIDENT」の実機展示とデモ測定も実施します。ご興味がある方は是非、ご参加下さい。

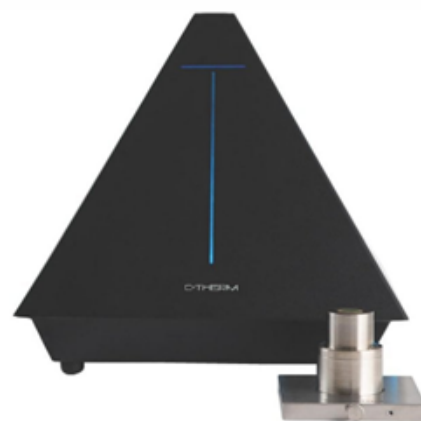
【講演内容・スケジュール】

- | | |
|---------------------------------|---------------|
| 1. 開催のご挨拶 | (13:00～13:10) |
| 2. X線回折法による結晶性樹脂の応力測定精度の評価 | (13:10～13:40) |
| 3. X線散乱・回折法による結晶性高分子評価技術 | (13:40～14:10) |
| 4. 高分子材料の熱分析 ～基礎から応用まで～ | (14:10～14:50) |
| 休憩 | (14:50～15:10) |
| 5. 非破壊・迅速・高精度な元素分析 蛍光X線分析装置のご紹介 | (15:10～15:40) |
| 6. X線CTによる軽量化・樹脂材料アプリケーション | (15:40～16:20) |

【実機展示・デモ測定】

熱伝導率測定装置「TRIDENT」

粉末・ゲル・液体・固体試料の熱伝導率が簡単に測定、熱伝導率 (0.01-500W/mK) を画期的な手法で簡単にそして迅速に測定できる装置です。実機で実際の測定を見て頂くことができます。



【申し込み方法・問い合わせ先】

参加申し込みはE-mailでお願いいたします。

件名：「リガク分析セミナー申し込み」

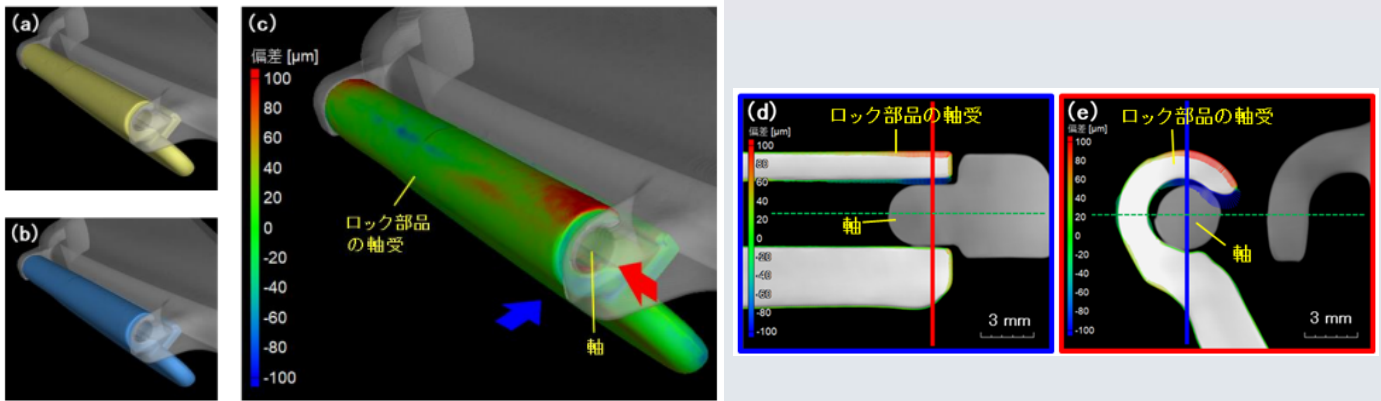
本文に「会社名、部署名、氏名、ご連絡先情報」をご記載いただき、iguchi@rigaku.co.jpへご送信をお願いいたします。

お問い合わせ先：名古屋営業所 電話：052-931-8441 担当：井口



X線CTのアプリケーション例

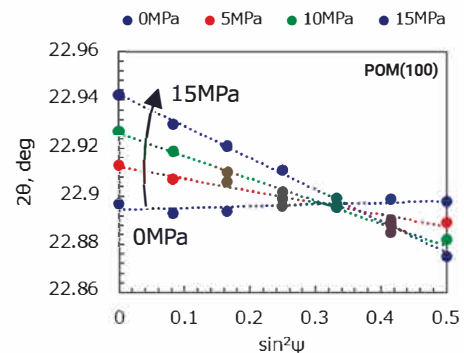
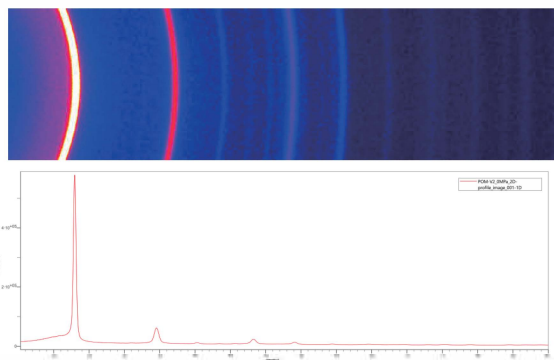
マイクロX線CTによるプラスチック成型品の形状比較



2つのプラスチック成型品の形状の違いを比較しました。軽金属やプラスチックの成型品に存在するわずかな形状の違いを数値化できます。

樹脂応力のアプリケーション例

POM（ポリアセタール）に対する負荷応力の変化を判別可能



引張負荷応力の変化に対応して、 2θ - $\sin^2\psi$ 線図の傾きが変化している。また、 2θ - $\sin^2\psi$ 線図の直線性も高く、各線図が1点で交わっていることから、測定精度も高いことが判る。